



キャンドルの ある生活

秋の夜長、電灯の下でパソコンもいいけれど、揺れる炎を見つめながらのんびりと過ごしてみませんか？ (はねず)



準備物

- ・キャンドル
- ・火の元 (ライターなど)
- ・キャンドルホルダー
- ・割り箸、ピンセットなど

使ってみよう

ホルダーにキャンドルを入れた状態で、芯が垂直でまっすぐな状態になっていることを確認して火をつけます。芯が曲がっていると、キャンドルの寿命が短くなったり、嫌な臭いが出たりする原因となります。また、芯の先に点火してしまうと、芯だけが燃えてしまうので、必ずロウを溶かすように、芯の根本へ点火するようにしてください。

後片付け

割り箸やピンセットなどで、芯を周りの溶けたロウに漬けて消火します。こうするとすすや臭いが出にくくなります。消火後は、必ず芯をまっすぐ立てておきましょう。しばらくは全体が熱くなっているため、むやみに触らないように！

注意

- ・換気をこまめに行う
- ・近くに可燃物を置かない。カーテンや服などにも気をつける
- ・不安定なところに置かない
- ・長時間目を離す場合は、必ず消火してから離れる



* 応用編 *

キャンドルにはさまざまな種類のものがあり、多様な方法で使われます。ここではその一例を紹介します。



バスキャンドル

水に浮かぶので、ガラスボウルなどに入ると、ぐっと雰囲気よくなります。

ランタン

ランタンを使うと、風のある所でも使えます。夜風とともに楽しんでみては？



アロマランプ

アロマオイルをキャンドルで気化させて香りを楽しみます。窓からの光も綺麗。

はみだし
すてーじ

「レポート書きたくない病」の特効薬を教えてください
⇒大学生の永遠のテーマですね。

(E・1 AYUKI)
(それさえ分かっていたら俺だって……; 編)